

2026 年 10 月 20 日

誰でも、どこでも、楽しめる！ ボッチャ(ユニバーサルスポーツ)の活用を促進 動画教材「YMFS式ボッチャ指導法」を公開

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)はこの度、日本福祉大学大学院スポーツ科学研究科の藤田紀昭教授による監修のもと制作した動画教材「YMFS 式ボッチャ指導法」を、当財団ホームページで公開しました。

当財団ではスポーツに親しむ機会の充実を図り、心身ともに健全な子どもたちの育成を目的に、「スポーツ教材の提供」で「ボッチャボールセット」を提供したり、静岡県内の小中学校を対象にボッチャの体験授業、「チャレンジ！ ユニ★スポ(ユニバーサル・スポーツ)」を実施してきました。その中で、「運動習慣、運動の好き嫌いの二極化」など、指導者の皆さまがさまざまな課題を持っていることが分かりました。

そこで、体験授業を通して得られた経験知と、藤田教授が提唱する、「子どもたち自らが考える指導」をベースに、動画教材となる「準備編」、「練習編」、「考える編」の 3 本の動画を制作しました。体育(保健体育)をはじめとする授業や学校行事、スポーツクラブ、学童保育(放課後児童クラブ)など、幅広くご活用ください。

動画の概要

準備編 : ボッチャの競技特性、コートの作り方とサイズ、手作りボッチャボール
練習編 : 練習の重要性について、投げ方について、具体的な練習方法と進め方
考える編 : 子どもたち自らが「考える」ことの重要性、作戦を考える時のポイント

https://www.ymfs.jp/taiken_report/boccia-guide/



動画監修者コメント

藤田紀昭教授(日本福祉大学大学院スポーツ科学研究科)

「この動画では、私自身の研究や実際の教育現場で経験したことを踏まえ、YMFS と協力して考えた指導法を紹介しています。中でも教える指導ではなく、子どもたちに自ら考えてもらう指導を重視しました。なぜなら考えることが上達への近道となり上達は楽しさにつながるからです。

またスポーツにおいては、それぞれが認め合うリスペクトの精神がとても大切です。成功・失敗にかかわらず、考え、チャレンジしたその姿勢やプレーを讃え合うことはスポーツを好きになるきっかけにもなります。ぜひ子どもたち同士でたくさんの声がけをするように促してください。今回の指導法はボッチャに限らず、他の競技でも活用することができます。先生方の知見を使って子どもたちがもっとスポーツを好きになるよう導いてください」



※この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。(担当: 川田)

www.ymfs.jp

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500
TEL : 0538-32-9827 FAX : 0538-32-1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 438-8501 Japan
Tel: +81 538 32 9827 Fax: +81 538 32 1112